

2026年6月16日

各位

株式会社九州リースサービス  
代表取締役社長 礪山 誠二

## 系統用蓄電池ポートフォリオファンドへの出資について ～関西電力グループ連携による系統用蓄電池ビジネスの拡大～

株式会社九州リースサービス（代表取締役社長 礪山 誠二、以下、「当社」）は、関西電力株式会社及びその関係会社（以下、「関西電力グループ」）が開発と運用を手掛ける国内特別高圧系統用蓄電所開発運用ファンド「カン-denchi ファンド1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）との間で、出資契約を行いましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、再生可能エネルギーの導入拡大や、電力需給の安定化に資する蓄電所の持続可能な開発・導入を目的として設立され、関西電力グループが開発・運営する蓄電所を投資対象とします。

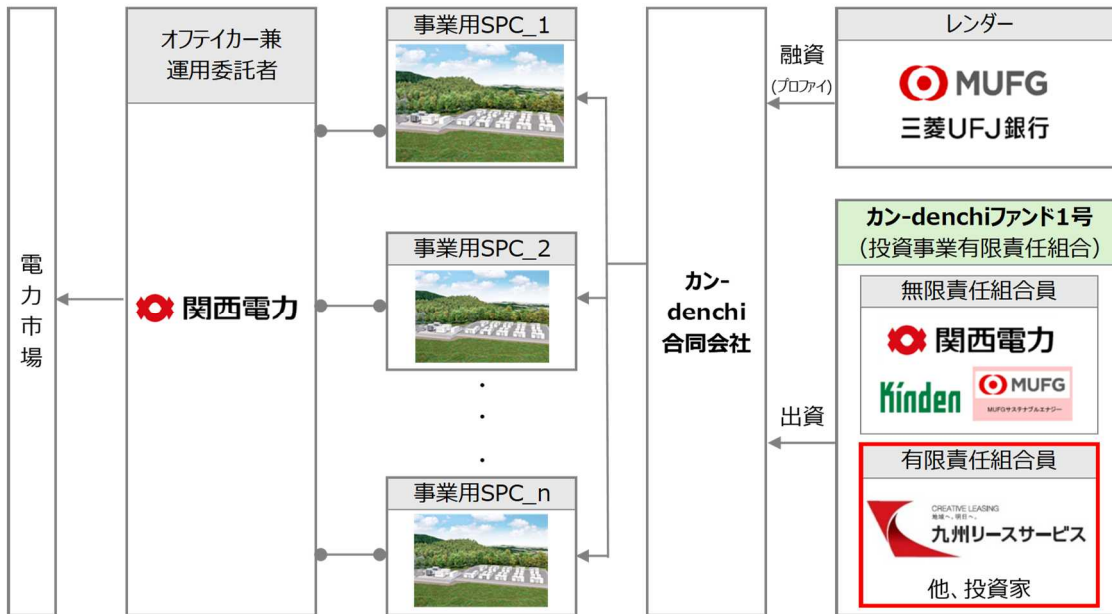
近年、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力需給の変動への対応や、電力系統の安定性確保が重要な課題となっています。そのような中、需給調整力を担う電源として、系統用蓄電所の必要性が一層高まっています。系統用蓄電所は、電力需給が高まる時間帯や、発電量が不足する際に放電することで、需給変動を抑制し、電力系統の安定化に寄与します。

当社グループは、本ファンドへの出資を通じて、系統用蓄電所の普及促進に貢献するとともに、得られた知見を活かし、系統用蓄電池ビジネスの展開を加速させてまいります。今後も、再生可能エネルギー分野への投資を重要な戦略のひとつとして位置づけ、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、持続可能な社会の構築に資する取り組みを一層推進してまいります。

### ■ 本ファンドの概要

ファンド名称	カン-denchi ファンド1号投資事業有限責任組合
設立年月日（組合契約日）	2026年3月31日
投資対象	日本国内の特別高圧系統用蓄電所
無限責任組合員	カン-denchi ファンド合同会社（関西電力株式会社出資） きんでん蓄電池ファンド合同会社（株式会社きんでん出資） 株式会社 MUFG サステナブルエナジー（株式会社三菱 UFJ 銀行出資）
有限責任組合員	株式会社九州リースサービス 他 6 社
ファンド規模	65 億円
ファンド存続期間	26 年

■ 本ファンドのスキーム図



本件に関するお問い合わせ  
 株式会社九州リースサービス ファイナンス営業部  
 TEL: 092-431-2622